

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施 設 名 : 春日公園
- 2 指 定 管 理 者 名 : 木下緑化建設株式会社
- 3 指 定 期 間 : 令和4年4月1日～令和9年3月31日
- 4 施 設 設 置 目 的 : 都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。
- 5 管理運営についての点検結果（令和6年4月1日～令和7年3月31日）
 - (1) 点 検 方 法 : 事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。
 - (2) 点 検 結 果 : 別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	・緑豊かで運動施設も豊富な総合公園として、四季を通じてあらゆる世代が集い、楽しめる公園とする。 ・公共機関、利用団体、教育機関、企業との連携 ・女性や子ども連れにやさしい公園づくり ・毅然と対応し、公園利用のマナーとルールを理解してもらう。	・大規模なスポーツの場と緑のオープンスペースとして、運動施設の維持管理や植栽管理等を適切に行っている。 ・筑紫中央高校の校舎建替えによりグラウンドが利用できないため、野球部、サッカー部の練習場として運動施設を提供している。 ・未就園児を対象とした「ミライをつくる親子教室」を開催し、親子一緒に楽しめるイベントに取り組んでいる。 ・スケートパーク以外でのスケボー、犬のノーリード、駐車場の枠外駐車等の迷惑行為に対しては、園内放送や巡回時に注意・指導を行っている。
②施設利用及びサービス向上	・広報による利用促進のため、ホームページは週1回以上、SNSは週4回以上更新する。 ・旧管理棟を地域コンシェルジュを常駐させ、公園のインフォメーション業務、イベント照会、赤ちゃんの駅、キッズコーナーを設け、情報発信、利用者交流を活性化する。 ・テニス教室、野球教室、体操教室等を実施する。 ・公園の自然を楽しむ企画を実施する。	・利用促進のため、ホームページを頻繁に更新し、SNS（フェイスブックやインスタグラムなど）を適宜更新し、園内の植物の開花状況やイベントの情報を発信している。 ・売店、テーブル、椅子を設置し、エントランスでは毎月既設スポットイベントとして飾りつけを行っているほか、キッズルーム、遊具貸し出し用の利用登録者数も増加している。 ・テニス教室や元プロ野球選手を指導者に招いた野球教室、地元スポーツ団体と共催した体操教室等を実施している。 ・日本野鳥の会の協力で「探鳥会」、自然工作の「野あそびクラブ」など自然をテーマとしたイベントを毎月開催し、公園の生き物観察や、木の実や落ち葉を使った工作など、子供から大人まで楽しめるイベントに取り組んでいる。 ・庭球場（愛称：オクゼン不動産テニスコート）、球技場（愛称：オクゼン不動産フットボールスタジアム）等利用者数：210,490（人・頭）（対前年度比110.0%、対H30年度比123.0%）

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	・稼働率が低い時間帯の利用促進等に取り組む。	・平日午後の時間帯に、高校のクラブ活動（野球場・サッカー部）を野球場（愛称：オクゼン不動産ベースボールスタジアム）及び球技場（愛称：オクゼン不動産フットボールスタジアム）で受け入れることで、利用促進に努めている。 ・庭球場（愛称：オクゼン不動産テニスコート）、球技場（愛称：オクゼン不動産フットボールスタジアム）等利用料金収入実績：43,737千円（対前年度比111.1%、対H30年度比116.6%対、H17年度比155.3%） ・委託料実績額：105,868千円
④職員確保方策及び健全な財政基盤	・責任者には豊富な実務経験と資格を有する者を配置する。	・責任者には、実務経験を有する1級造園施工管理技士、運動施設施工技士等の有資格者を配置している。
⑤施設管理上の個別事項	・災害対策として防災備蓄品を配置する。 ・来園者の安全確保のために作業等への注意喚起を行う。	・防災備蓄品を配置するとともに、年2回状態確認を行っている。また、公園内の急患発生時には、消防署に連絡し、救急車の誘導等に協力している。 ・作業箇所コーンの設置と園内放送によって注意喚起を行うとともに、大規模な修繕工事について、その期間や場所をホームページで周知している。また、セアカゴケグモの調査を毎月実施している。

②点検結果

☐ A+（提案内容を上回った） ☐ A（提案内容をやや上回った） ☒ B（概ね提案内容どおり） ☐ C（提案内容をやや下回った） ☐ D（提案内容を下回った）	【総合コメント】 硬式野球場（愛称：オクゼン不動産ベースボールスタジアム）や球技場（愛称：オクゼン不動産フットボールスタジアム）、テニスコート（愛称：オクゼン不動産テニスコート）等の本格的な運動施設及び広大な緑地を有する公園として、施設の管理運営や植栽管理等を適切に行っている。 平日午後の時間帯に高校のクラブ活動（野球場・サッカー部）を野球場（愛称：オクゼン不動産ベースボールスタジアム）及び球技場（愛称：オクゼン不動産フットボールスタジアム）で受け入れることで、稼働率が低い時間帯の利用促進に努めている。 未就園児を対象とした「ミライをつくる親子教室」を開催し、親子一緒に楽しめるイベントに取り組んでいる。 ホームページ、フェイスブック、インスタグラム等を活用して、頻繁に公園の魅力発信を行っている。 以上のように、概ね提案内容どおり、適切な管理運営が行われている。
---	---